

# 三島村における 肉用牛繁殖経営農家への遠隔診療の取組



三島村役場 三島村家畜診療所 宮園 蓉子

2026/2/24

「スマート農業・農業DX」の推進に係る取組事例報告会

@ 九州農政局鹿児島県拠点

上空から望む黒島 手前は片泊港  
水蒸気を含んだ温かい空気が  
山に当たって上昇し、気温が下がり  
噴煙のような雲を生じる

## 【本日の概要】

- 家畜における遠隔診療の取組事例  
(全国、鹿児島県)
- 三島村における畜産の概況及び家畜診療体制
- 三島村における遠隔診療の取り組み、成果及び今後の課題

# R6 改正 食料・農業・農村基本法

→ R7/4 食料・農業・農村 基本計画 閣議決定

食料・農業・農村基本計画のうち

→ 【獣医師・獣医療】

…**デジタル技術を活用した遠隔診療**

“デジタル化の取り組み”と関連すると判断できる

- 家畜の診療や農場における衛生管理指導などを担う産業動物獣医師は、畜産業の基盤強化に欠かせない存在
- 一方、地域偏在や往診時間の長時間化などにより、十分な獣医療が提供できない地域が存在している状況
- このためデジタル技術を活用した家畜の遠隔診療の導入を加速化し、診療効率を高めることは喫緊の課題

# (参考)家畜の遠隔診療(産業動物獣医療の効率化と技術継承)

- ・ 離島等の地理的要因により、獣医師の頻繁な診療が困難な地域が存在。さらに、家畜診療所の統合等による往診距離の長距離化等を原因とし、診療効率の低い地域が発生(獣医師の勤務時間の約3割が移動)。  
⇒ 農林水産省では、家畜の遠隔診療に関する考え方の通知の発出やモデル事業の支援を実施。

## 事例1: 獣医師及び農家間

離島農家における子牛の下痢症の予後確認(脱水状況や糞尿の状態)をビデオ通話で実施、往診の要否を判断



脱水状況の確認



遠隔地の獣医師がビデオ通話で確認

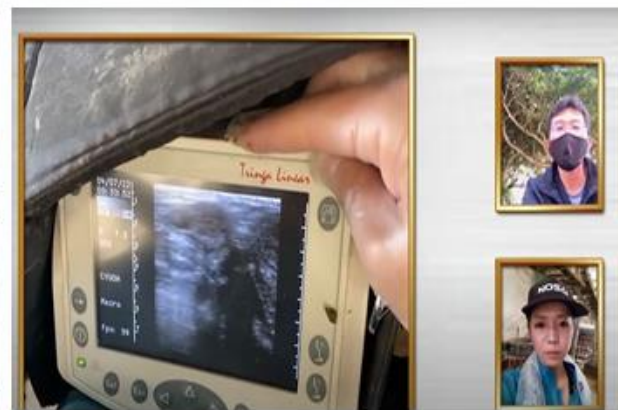


糞の性状確認

## 事例2: 獣医師間(V to V事例 (V: 獣医師 (veterinarian)))

農家が獣医師に動画を送付。若手獣医師がグループSNSでベテラン獣医師と同時共有・相談

- ⇒ 農家は早期の応急措置が可能。心理的不安が解消。
- ⇒ 獣医師は若手育成、組織的な知見集約が可能。



### 事例動画:

離島の農場と獣医師を結ぶ遠隔診療



～西表島・石垣島・沖縄本島～  
<https://www.youtube.com/watch?v=TqTmrKI9G9o>

獣医師と牧場の距離を克服



～くろべ牧場まきばの風 遠隔診療～  
[https://www.youtube.com/watch?v=XtYvR1N\\_HfdU](https://www.youtube.com/watch?v=XtYvR1N_HfdU)

### 事例集:



<https://www.maff.go.jp/j/syouan/tikusui/vetkakuho.html#enkaku>

## 食料・農業・農村基本計画(令和7年4月11日閣議決定)より抜粋

診療効率の向上や産業動物獣医師の確保により地域の獣医療提供体制を整備する必要があり、デジタル技術を活用した遠隔診療を推進する



# 日本獣医師会事務局

@日本獣医師会事務局 · チャンネル登録者数 92人 · 14本の動画

このチャンネルの詳細 ...さらに表示

# 全国各地での取組紹介 (日本獣医師会 YouTube)



動画



動画



新しい順



[ダイジェスト版] 大学の専門家を結...  
101 回視聴 · 9 か月前



遠隔診療で離島の畜産を守る獣医師...  
141 回視聴 · 10 か月前



遠隔診療で離島の畜産を守る獣医師...  
191 回視聴 · 10 か月前



ポータブルデジタルX線装置で遠隔...  
69 回視聴 · 1 年前



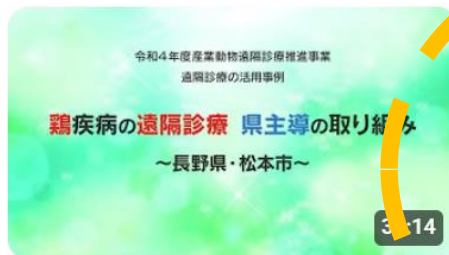
[ダイジェスト版] 臨床獣医師と専...  
90 回視聴 · 1 年前



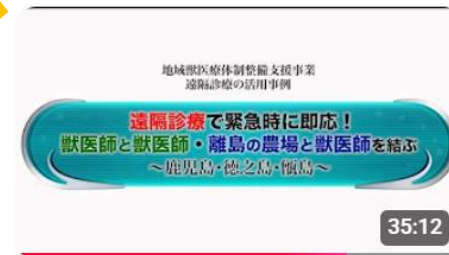
[ダイジェスト版] ポータブルデジ...  
51 回視聴 · 1 年前



臨床獣医師と専門家獣医師を結ぶ遠...  
88 回視聴 · 1 年前

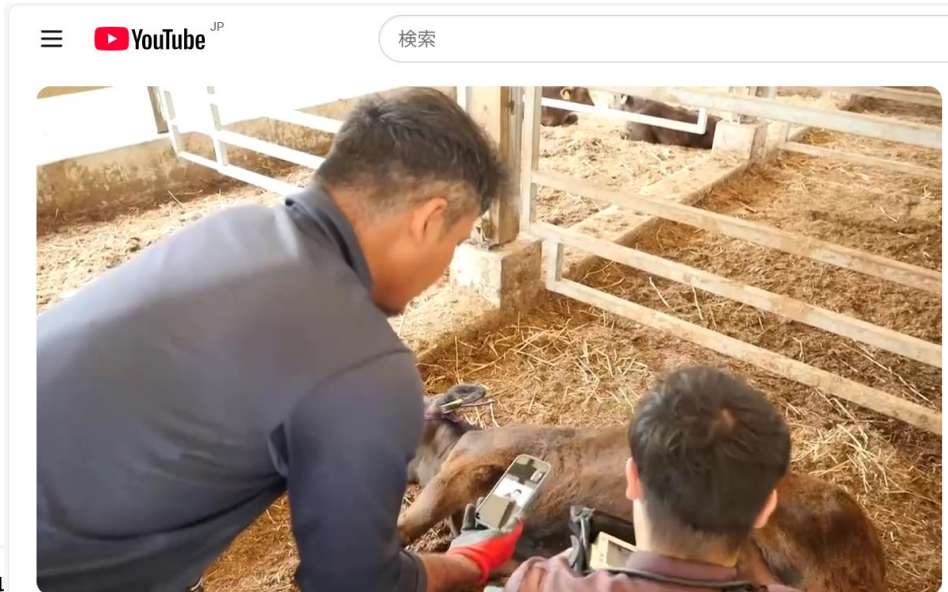


鶏疾病の遠隔診療 県主導の取り組...  
114 回視聴 · 1 年前

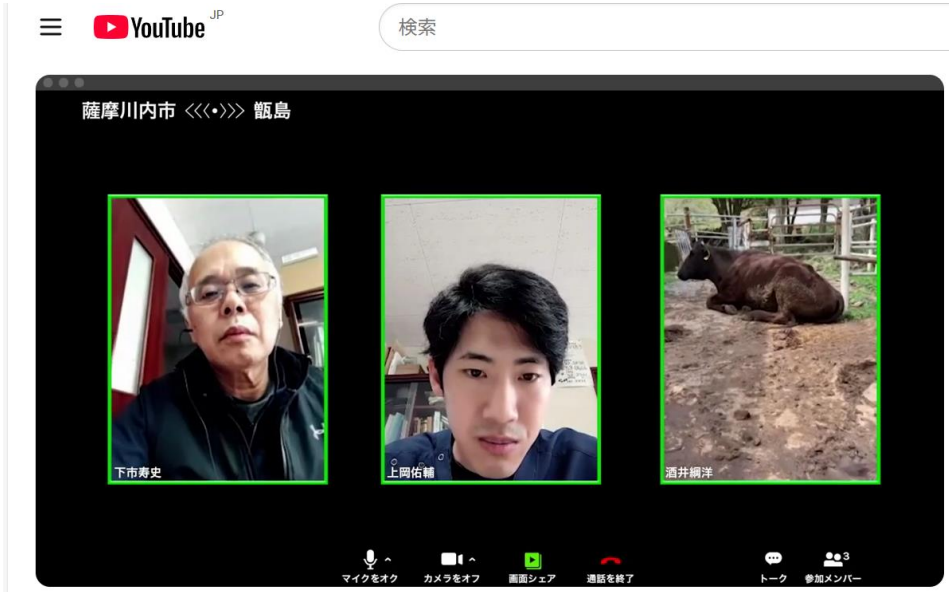


遠隔診療で緊急時に即応！獣医師と...  
283 回視聴 · 2 年前

# 日本獣医師会 YouTube 遠隔診療で緊急時に即応！ 獣医師と獣医師・離島の農場と獣医師を結ぶ ～鹿児島・徳之島・甌島～ の一場面



遠隔診療で緊急時に即応！ 獣医師と獣医師・離島の農場と獣医師を結ぶ～鹿児島・徳之島・甌島～



遠隔診療で緊急時に即応！ 獣医師と獣医師・離島の農場と獣医師を結ぶ～鹿児島・徳之島・甌島～



# 【三島村の畜産】

～安全な「みしま牛」ブランド確立をめざす～

三島村 HPより



- 各島では、温暖な気候の中、島の自然の地形を生かした放牧により、特産の黒毛和牛の飼育に力を入れる
- 草地の改良や施設の整備などを重ね、安全で質の良い子牛の生産に取り組んできた
- 昭和63年からは本格的に市場参入し、平成17年には年間約400頭を出荷する体制が整い、村の基幹産業へと成長
- 本村の農業は、畜産(黒毛和牛の生産)が主、農家一戸当りの飼養頭数は約19頭(R7/2現在)、年間販売額は1億円を超える(農業粗生産額のほとんどを畜産)
- 畜産農家のほとんどが兼業であり、専業農家は数戸のみ

# 【三島村の畜産】

～安全な「みしま牛」ブランド確立をめざす～

飼養頭数 R7/2/1 現在



	農家戸数	繁殖雌牛 <small>(育成含む)</small>	上場前子牛	合計
竹島	3	47	24	71
硫黄島	7	149	84	233
黒島	14	266	85	352
合計	24	462	193	656
一戸あたり平均飼養頭数		19	8	27

# 【三島村家畜診療所：主な業務(R5より強化)】

## 1. 出張往診業務

各種予防注射接種、妊娠鑑定/繁殖検診、一般診療  
去勢、徐角、各種検査/病性鑑定等

## 2. 子牛せり待機牛往診診療

体調不良牛措置等

R6/10～ 通信環境改善により

**Line Works の活用**

## 3. 遠隔診療

予見的処方に係る指示書発行、その他症例別投薬処方等

## 4. 診療簿等の記載整備

R5/7～

**家畜共済(死亡のみ)加入**

## 5. 出納関連事務

## 6. 農業共済制度に係る死亡検案書、その他診断書作成

## 7. 動物用医薬品、資材等管理



# 【三島村家畜診療所：往診概要】

各島に1ヶ月1回、1回あたり2～3日の日程  
で出張(必要な医薬品、資材等を運搬)

各種予防注射接種、妊娠鑑定/繁殖検診、  
一般診療(繁殖以外)、去勢、徐角、和牛登  
録関連業務支援、各種検査/病性鑑定等



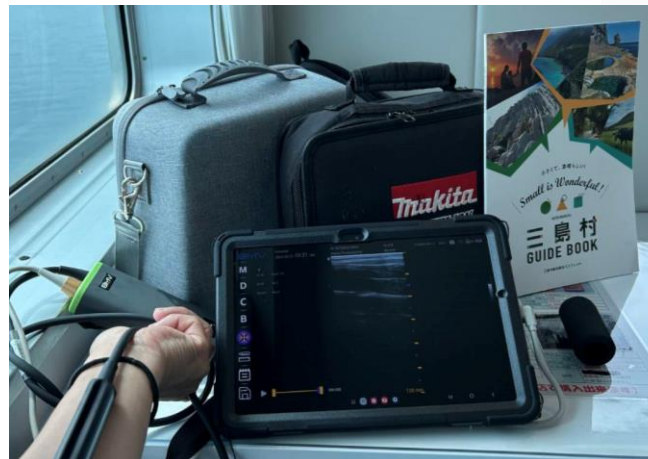
FHK 富士平工業株式会社より発売

## FHK 捻転式去勢器 243 式

当製品を使用すれば、これまで苦労していた去勢を短時間で容易にしかも安全確実に実施できます。  
経行を兼ねた結果、3か月齢以下の子牛から8か月齢程度の子牛まで1本で幅広く対応することが  
出来る形に仕上げました。



去勢器→捻転式  
妊娠鑑定/繁殖検診  
→超音波診断機を導入  
(R6/4～)



# 家畜共済診療点数：遠隔診(R5年度より改定)

疑問	R4.8.18-19 令和5年度から適用する家畜共済診療点数表の改定 <sup>1)</sup> (農林水産省 食料・農業・農村政策審議会 農業保険部会 家畜共済小委員会)
<p>4. 獣医師は、その場で診療していないのに、診療費を請求していいのか?</p> <p>↓</p> <p>回答 「OK」の予定</p>	<p>▶ 遠隔診の追加について (説明資料2-1)</p> <p>〔第1診察料〕の種別に「遠隔診」を追加し、備考に以下の内容を規定する。</p> <p>(1) 家畜の飼養場所に立ち入ることなく情報通信機器を通してリアルタイムに家畜の画像を確認し、「初診」、「再診」又は「薬治」を行った場合に適用する。</p> <p>(2) 夜間又は深夜の診療の場合は、増点する。</p> <p>(3) 「薬治」のための医薬品を診療施設から発送する場合は、増点する。</p> <p>(4) 「往診」を適用する場合には、適用しない。</p>

2022.12.10 島根県  
令和4年度産業動物臨床講習会 (中国地区)  
(令和4年度高度獣医療講習会)

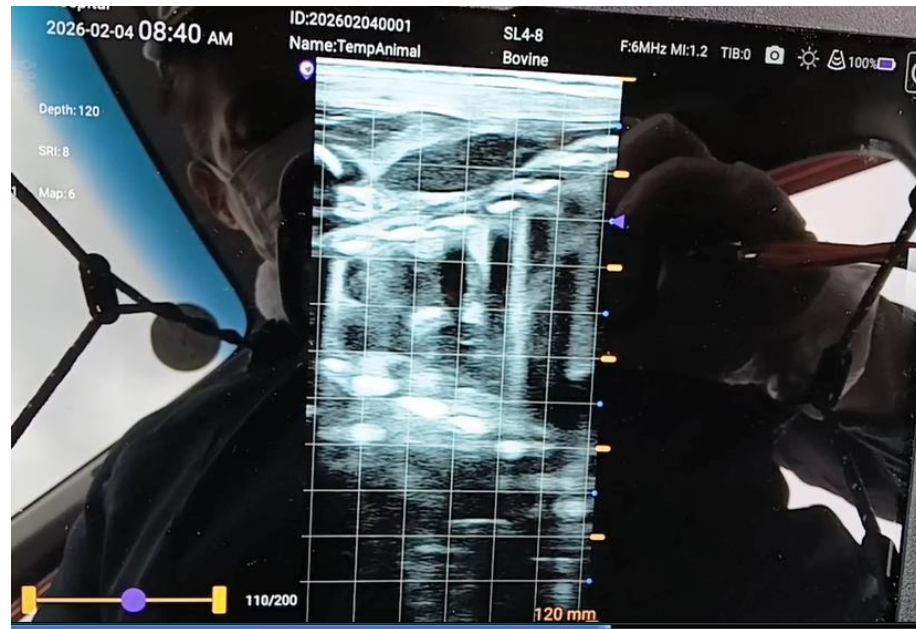
日本大学  
生物資源科学部獣医学科  
獣医産業動物臨床学研究室 教授  
堀北哲也

電子カルテシステム

技術分類	技術分類を選択	薬品	薬品を選択		
技術					
給付	技術・薬品名	B点	A点	使用量	請求
<input checked="" type="checkbox"/>	遠隔診	90	35		
<input checked="" type="checkbox"/>	遠隔診(夜間)	280	35		
<input checked="" type="checkbox"/>	遠隔診(深夜)	337	35		
<input checked="" type="checkbox"/>	遠隔診(薬治医薬品発送)	175	120		
<input checked="" type="checkbox"/>	遠隔診(薬治医薬品発送)夜間	365	120		
<input checked="" type="checkbox"/>	遠隔診(薬治医薬品発送)深夜	422	120		
診療パターン登録					
次回診療予定日		診療種別等通知書	手書き発行済み <input type="checkbox"/>	印刷発行済み <input type="checkbox"/>	

# 遠隔診療の前に… 【三島村における往診診療風景】

- 超音波診断機による妊娠鑑定  
胎児の生存をしっかりと確認する  
(下図 胎児心拍を確認 進化した診療機器を活用)



【三島村における遠隔診療の一コマ①】 カメラを装着し子牛の耳の中の状態を動画で送付する畜産農家(左)とPC上で確認する獣医師(右)



# 【三島村における遠隔診療の一コマ②】

前日深夜に難産で生まれ、無呼吸の子牛に遠隔診療指示を実施

翌日、元気になった子牛の様子を動画で送付される(左、通信アプリ画面)

すくすくと成長する子牛と記念写真→全国農業新聞鹿児島県版に掲載 (R7/5/30)

**Line Works  
の活用画面**

Line chat interface showing a video of a calf and a text message.

時折ピョンピョン跳ねる迄に成った子牛を確認しほっとする事でした。今後も見守りを続けて行く所存です。 12:21

ピョンピョンの様子です！ 12:32

動画有難うございます！本当にピョンピョンですね😊お産の時にロープをかけて引っ張ると、稀に痛みや痺れが残るので痛み止めを注射することがありますが、これだけピョンピョンしていたらその必要もないですね😊

全国農業新聞令和7年5月30付け 鹿児島県版 (第3種郵便物認可) 月4回金曜日発行 定価1ヵ月700円(年額8,400円)

## 鹿児島

### 三島村 離島の牛を遠隔で診療 通信アプリ活用、死亡率が低下

三島村で、離島の畜産を支える新たな飼育牛診療の取り組みが広がっている。竹島、硫黄島、黒島の3島からなる同村は、温暖な気候を生かした放牧による黒毛和牛の繁殖経営が基幹産業。牛の健康を守るため、家畜診療所を設置し、獣医師が現場のある鹿児島市から月に1回程度、各島に出張して診療しているが、獣医師が常駐していないため、これまで急患対応が課題だった。

近年、農場に光回線が配備されたことで、通信アプリを活用した牛の遠隔診療体制が整備されつつある。農家はスマートフォンで異常牛の写真や動画を獣医師に送り、体温などの状況を連絡して治療の指示を仰ぐという仕組みだ。

その結果、飼養牛の死亡率も低下傾向にある。黒島で繁殖牛15頭を飼養する日高寛さんは「難産で生まれた無呼吸の子牛が遠隔診療で助かり、翌日元気になった子牛の動画を獣医師と共有できてうれしかった。急な異変でも対応できて心強い」と話す。

村では、今後もデジタル技術を活用し、さらなる畜産経営の改善に力を入れる方針だ。(三島村農業委員会)

鹿児島支局 鹿児島市鴨池新町10-1 県庁内 099-286-5815

# 【三島村における遠隔診療の一コマ③ その1】

R7/6/9 初診 中足骨遠位端骨折の疑い  
6/9 IM MC 2 SC Dexa 7 アンドレス軟膏 塗布  
6/10 IM MC 2 SC Dexa 6 アンドレス軟膏 塗布  
6/11 IM(SC) ERFX 2 SC Dexa 5 アンドレス軟膏 塗布  
6/12 SC ERFX 2 SC Dexa 4 アンドレス軟膏 塗布  
6/13 SC ERFX 2 SC Dexa 3 アンドレス軟膏 塗布  
6/14 SC ERFX 2 SC Dexa2 アンドレス軟膏 塗布  
6/15 SC ERFX 2 SC Dexa 1 アンドレス軟膏 塗布  
6/16 SC ERFX 2 アンドレス軟膏 塗布  
6/17 アンドレス軟膏 塗布  
6/18 SC メタカム 1 アンドレス軟膏 塗布  
6/19 SC ORFX 2 SC レバックス 10 アンドレス軟膏 塗布

## 【略語説明】

IM 筋肉内注射  
MC マイシリン  
SC 皮下注射  
ERFX バイトリル  
ORFX ビクタス



R7/6/9 初診時  
3本足歩行の様子

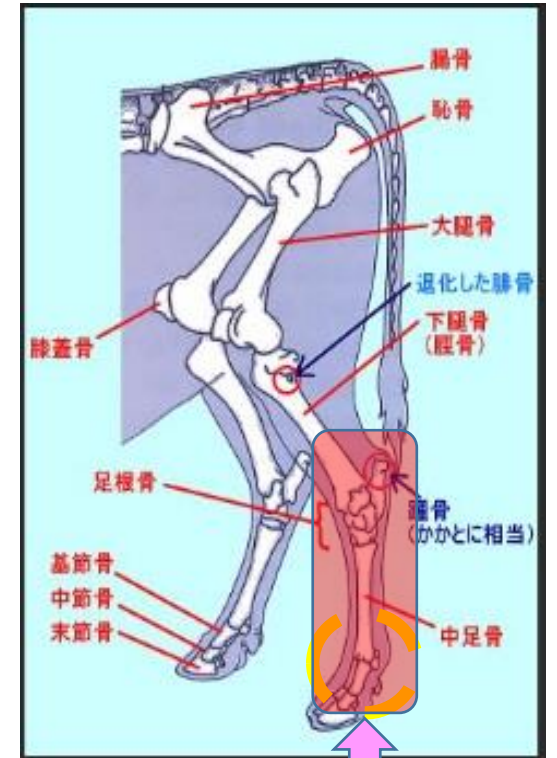
6/20 SC ORFX 2 SC レバックス 10 アンドレス軟膏 塗布 左記のとおり指示します  
6/21～23 朝の検温で40° 未満であれば アンドレス軟膏のみ塗布をお願いします。

# 【三島村における遠隔診療の一コマ③ その2】

## 緊急往診前の遠隔指示



超音波診断器である程度の診断を行い、骨折が強く疑われる場合、全身麻酔をかけて、ここの部分に外固定(FLC、または他の資材を使用する)を行う予定です。



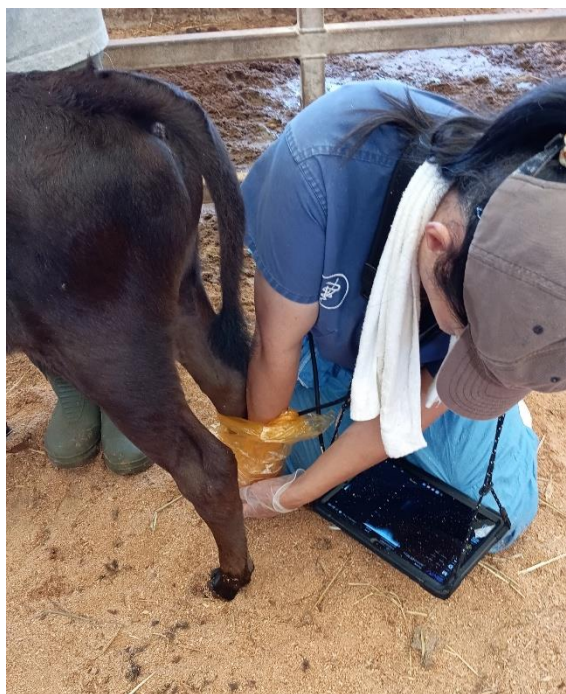
固定する部分(キャスト、段ボール、塩ビパイプ)

【●●さんに6/23までにお願いしたいこと】

左の写真の黄色い四角で囲んだ部分について、大体の大きさを計測してください。事前に必要固定資材を準備するためです。

# 【三島村における遠隔診療の一コマ③ その3】

6/25 緊急往診で診察治療(ギプス固定)



その後・・・

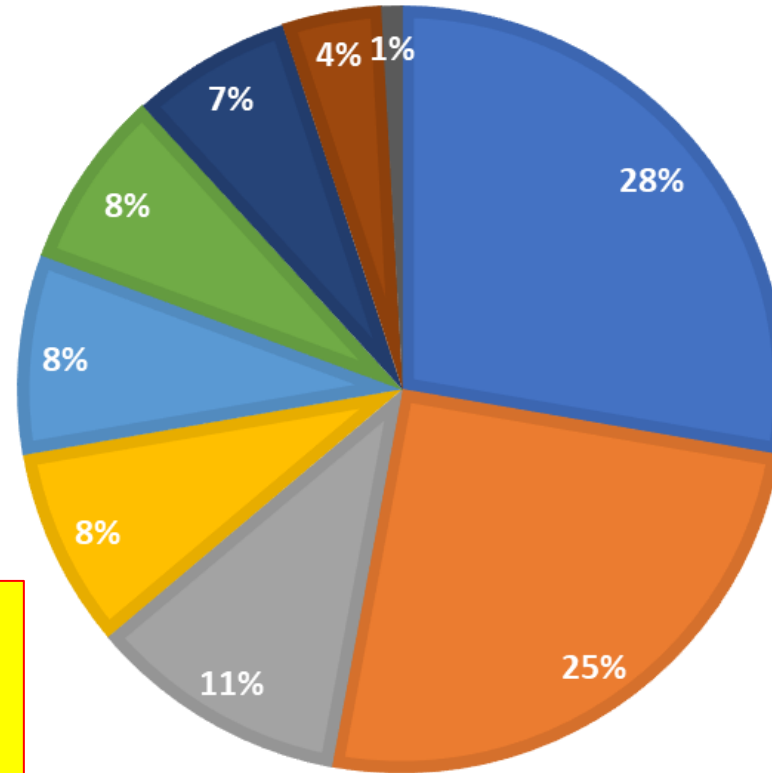
症状軽快となり、ギプスを外す → R8/3鹿児島中央家畜市場へ上場予定

☆ このように、遠隔診療と必要に応じた効率的な往診診療により、家畜共済死亡事故の減少が起こりつつある ☆

# 【三島村における遠隔診療の成果 その1】

家畜共済死亡事故 病類毎の件数割合  
(R5/7～R8/1：119件)

- 新生児/胎児の疾患(33件)
- 循環器疾患(30件)
- 呼吸器疾患(13件)
- 外傷不慮他(10件)
- 消化器疾患(10件)
- 子牛疾患(9件)
- 産科(母牛)疾患(8件)
- 運動器疾患(5件)
- 細菌・真菌病(1件)



## 三島村の家畜共済死亡事故 概要

R5/7月より加入

共済年度は毎年7月～翌6月

☆ 新生子牛/胎児の疾患が多く  
突然死亡(心不全:循環器疾患)の症例も  
多い ☆

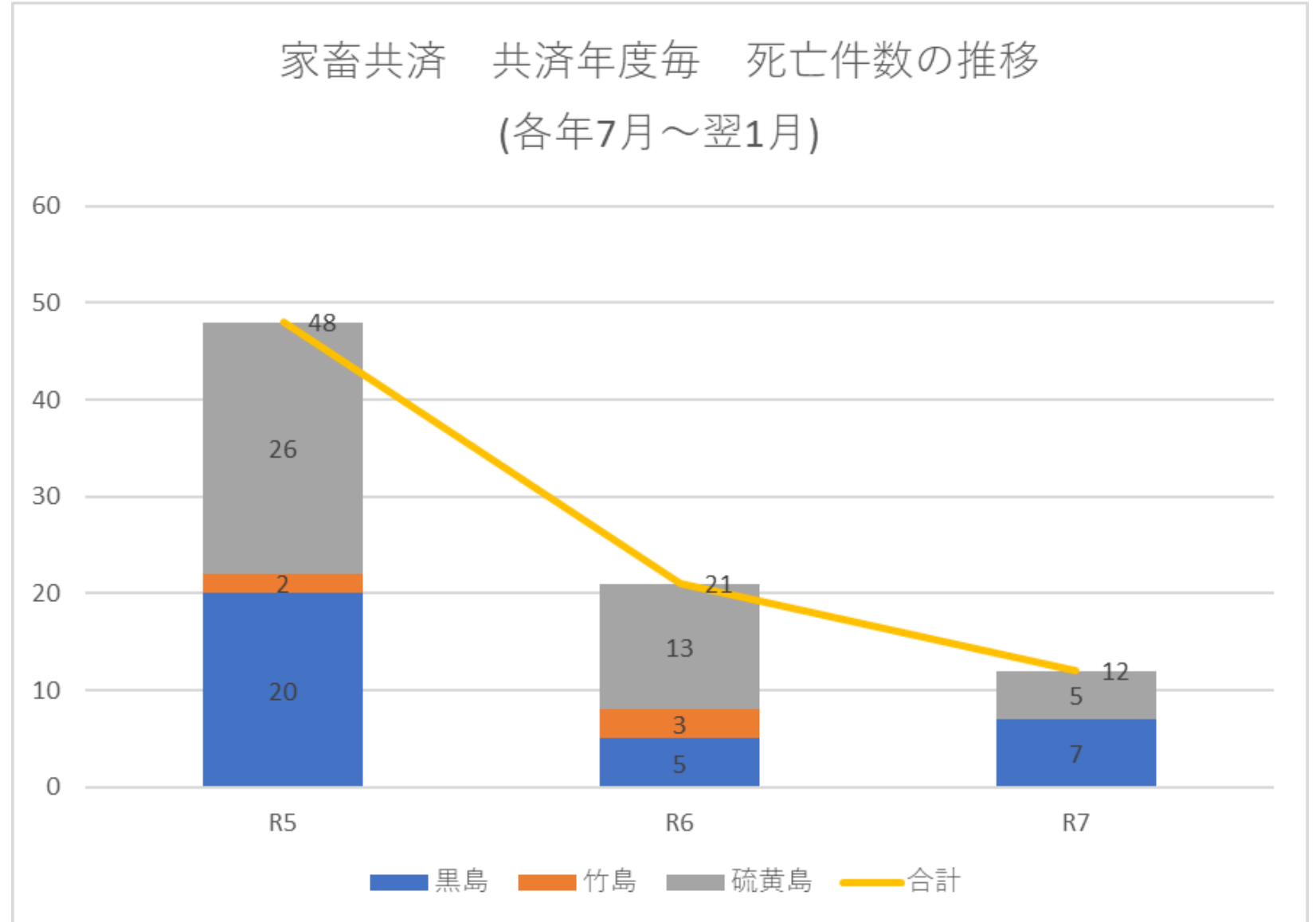
# 【三島村における遠隔診療の成果 その2】

共済年度毎  
R5、6、7の  
毎年7月～翌6月

半年間の比較

R5(48頭)  
→R6(21頭)  
→R7(12頭)

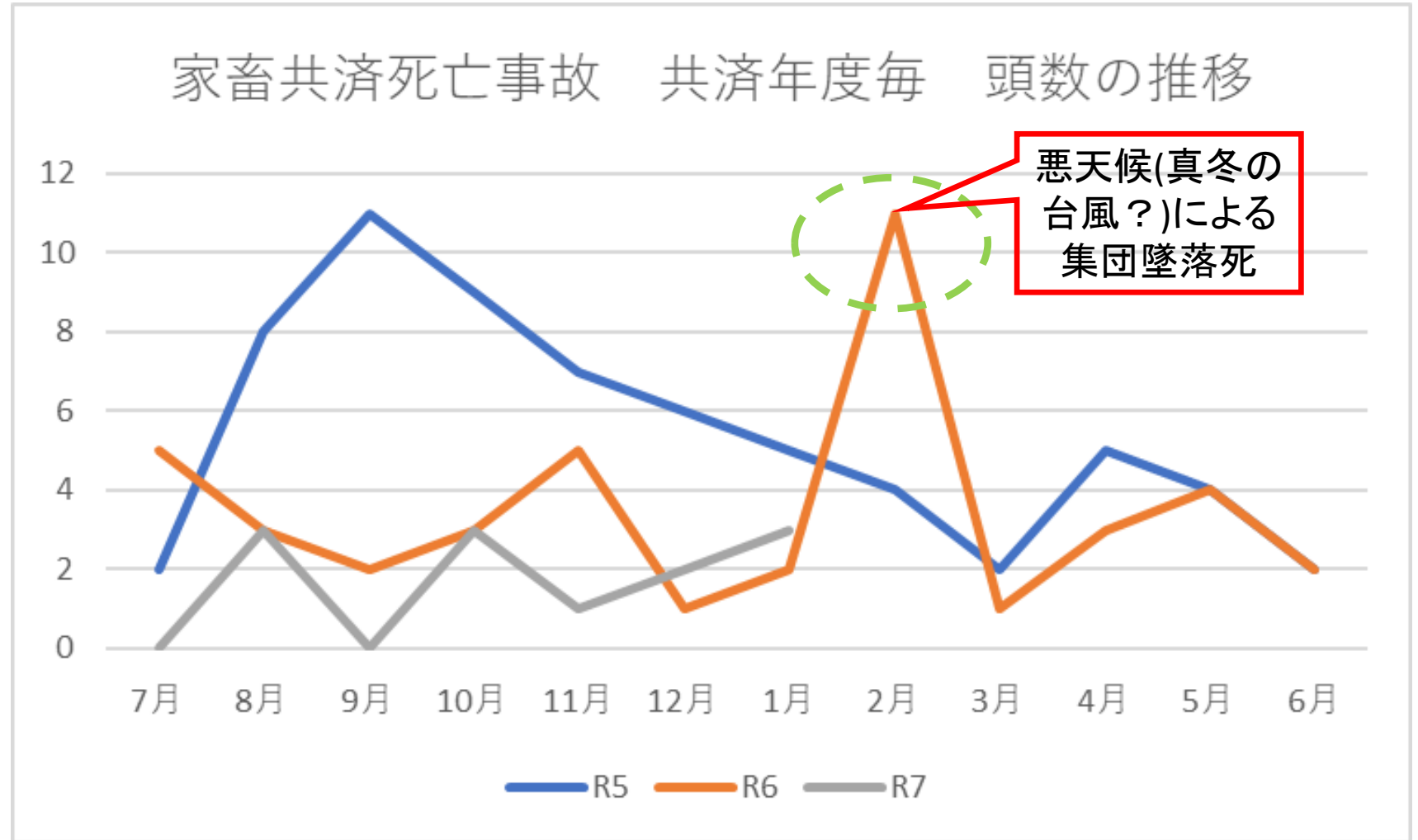
☆ 遠隔診療を積極的に取り入れる → 死亡事故が減少 ☆



# 【三島村における遠隔診療の成果 その3】

共済年度毎  
R5、6、7の月毎の推移

☆ 遠隔診療を積極的に取り入れる  
→ 概ねどの月も死亡事故が減少 ☆



# まとめ

- 獣医師が常在しない三島村の家畜診療では、**遠隔診療の有効活用が不可欠**
- 近年の**食料・農業・農村基本法の改正**による基本計画、獣医療における**遠隔診療の推進**、**家畜共済における遠隔診の制度化**等、また本村における**通信環境の改善**により、肉用牛繁殖経営農家への遠隔診療が活用された
- 同時に、本村に**家畜共済制度が導入**され、死亡事故における農家への補償が強化された
- 更に、遠隔診療活用ならびに往診診療技術の精度向上や効率化によって**家畜共済死亡事故が減少**した
- これらの活用によっても助けられない事例があるものの、今後更に技術向上や効率化を行うことで、農家の経営改善及び地域の畜産振興を推進したい



竹島から硫黄島を望む



硫黄島から黒島を望む



ご清聴 ありがとうございます